

JICA 共創×革新プログラム「QUEST」2026 【応募フォーム】

- 1 提案につき 1 応募となります。提案が複数ある場合は、提案毎に応募フォームに入ってください
 - 応募受付：2026 年 4 月 1 日（水）～5 月 31 日（日）23:59（JST）
 - 募集要項：<https://quest.jica.go.jp/>
-

1. ご担当者名
2. メールアドレス
3. メールアドレス（確認用）
4. 電話番号（数字のみ、ハイフンを除く）
5. 性別
6. 所属先名
7. 所属先住所
8. 所属先ホームページ
9. 所属団体のカテゴリを選択してください
 - 事業会社(社員数 301 人以上)
 - 事業会社(社員数 300 人以下)
 - スタートアップ
 - 金融機関
 - 大学
 - 高専
 - 研究機関
 - 国際機関
 - 中央省庁・中央省庁関連機関
 - 地方自治体
 - 公益法人・外郭団体
 - 市民社会組織(CSO、NGO)
 - 独立行政法人(JICA 以外)
 - JICA アルムナイ
 - JOCV・OV
 - その他
10. 企業に所属する場合、業種を選択してください※企業に所属しない場合は、「該当しない」を選択ください

- 水産・農林業
- 鉱業
- 建設業
- 製造業
- 電気・ガス業
- 運輸・情報通信業
- 商業
- 金融・保険業
- 不動産業
- サービス業
- 該当しない
- その他

11. 部署

12. 役職

- 経営層・役員
- 管理職
- 一般社員・職員
- その他

(共同提案者がいる場合は、#13-24 をご記入ください)

13. 共同提案者のご担当者名

14. メールアドレス

15. メールアドレス (確認用)

16. 電話番号 (数字のみ、ハイフンを除く)

17. 性別

18. 所属先名

19. 所属先住所

20. 所属先ホームページ

21. 所属団体のカテゴリを選択してください

- 事業会社(社員数 301 人以上)
- 事業会社(社員数 300 人以下)
- スタートアップ
- 金融機関
- 大学
- 高専
- 研究機関
- 国際機関

- 中央省庁・中央省庁関連機関
- 地方自治体
- 公益法人・外郭団体
- 市民社会組織(CSO、NGO)
- 独立行政法人(JICA 以外)
- JICA アルムナイ
- JOCV・OV
- その他

22. 企業に所属する場合、業種を選択してください※企業に所属しない場合は、「該当しない」を選択ください

- 水産・農林業
- 鉱業
- 建設業
- 製造業
- 電気・ガス業
- 運輸・情報通信業
- 商業
- 金融・保険業
- 不動産業
- サービス業
- 該当しない
- その他

23. 部署

24. 役職

- 経営層・役員
- 管理職
- 一般社員・職員
- その他

25. 3社/団体以上での共同応募の場合、社/団体名を全てご記入ください

26. 該当する JICA の共創テーマを選択ください。該当しない場合は、その他を選択ください

- デジタルヘルス基盤を活用したブータンの新産業創出モデルの構築
- 平和構築支援における文化遺産・文化資源の活用
- (ザンビア・ルサカ市) 低コストな廃棄物の再資源化・再価値化の推進、簡易汚泥処理・活用技術導入
- 鉱山開発に伴う環境影響低減に関する技術・知見の活用

- 3D プリンターを活用した医療・福祉用具の現地製造・供給体制の構築
- 国内外の水道の共通課題の解決に向けて～水道事業体 DX による国内課題×途上国課題解決のための社会実験～
- パキスタンの女性の健康課題解決促進
- アジアの忘れられた難民危機の解決に向けた、次世代デジタルソリューション
- ラオスにおける NCDs の実態把握に向けた AI・スマート技術等の活用
- マレーシア日本国際工科院 (MJIIT) の研究シーズ×日本企業による開発課題の解決 ～廃棄物からファインケミカルへ ブラックソルジャーフライのバイオファクトリー～
- Mina Connect / Open Data & AI-Driven Labour Intelligence for Gabon
- 水産ブルーエコノミー振興に向けた水産資源の持続的な利活用
- 途上国での持続的なスマートシティアプローチを用いたまちづくりの実現に向けた衛星データの活用
- 大学の技術シーズと企業のビジネスニーズをつなぐ
- DX を通じたパキスタンにおける母子継続ケア・サービスへのアクセス改善
- 患者と家族に優しい病院空間
- モンゴル恐竜リバイバル：南ゴビの眠れる資源を、観光と地域経済の原動力に変える
- ごみの分別をゲーム感覚で楽しめるシステムの構築
- 途上国産商品の流通促進を目的とした、中央アジアと日本のバリューチェーンのリンケージ強化
- 特産品と自然資源を守る地域循環モデル実証
- 国民的ポイ捨て防止運動
- 衛生的なトイレで人と街を元気に
- Improving access to continuous care services for patients at risk of chronic kidney disease (CKD) in El Salvador through digital transformation (DX)
- バングラデシュ理数科 基礎学力を育む学びデザイン・ラボ
- スポーツと開発の効果を“見える化”する：社会的インパクトの測定
- その他

27. 本共創事業案（以下、本案）のタイトルをご記載ください

28. 対象とするエリアを教えてください（複数回答可）

- 日本
- 東南アジア
- 東アジア(日本を除く)
- 中央アジア・コーカサス
- 南アジア

- アフリカ
- 中米・カリブ
- 北米
- 南米
- 大洋州
- 中東
- 欧州

29. 対象とする国を教えてください
30. 本案で達成したいミッションについてご記載ください（例：全ての妊産婦が安心して出産・育児が出来る世界を創出する）
31. 本案で対象としている顧客/受益者の定義について記載ください（例：XXX 国 XXX 県の妊産婦）
32. 本案が対象としている顧客/受益者の規模をご記載ください（例：100 万人）
33. 本案が当該顧客/受益者を対象とするその意義について、費用対効果、持続性、インパクト、公平性（脆弱層への裨益）等の観点からご説明ください
34. 社会的脆弱性が高いグループ（女性や子供など）も対象とする場合、対象者と、その規模をご記載ください ※対象としない場合は、無しとご記載ください"
35. 今回解決を目指す開発課題とその背景について、具体的に 100 字以上で記載ください（例：XXX 国では初等教育の質の低さが課題となっている。背景には、女兒を中心に家事を手伝わされ、常習的な不登校が広範囲に渡って発生していることが挙げられる）
36. 本案の内容について 100 字以上でご記載ください（例：途上国の農村部にいる医師や看護師などの医療従事者が必要なスキルを習得できるように、VR を活用した安全で管理されたトレーニング環境を提供する事業）"
37. 本案が課題解決に有効であると考え理由を記載ください（例：初等教育機関に PTA 機能を導入する事で、学校と親双方間のコミュニケーション機能と家庭への介入機会ができる為、不登校の生徒が減る）
38. 本案により、顧客/受益者にもたらされる変化や効果をご記載ください
39. 本案の新規性について教えてください
 - 社会にとって新しい取り組みである
 - 社会にとって新しくはないが、国際協力においては新しい取り組みである
 - 社会にとっても、国際協力にとっても新しい取り組みではない"
40. （前項で社会や国際協力において「新しい取り組みである」を選んだ場合）、国際協力における従来手法・サービスと比較した場合の新規性についてご記載ください※「新しい取り組みではない」を選ばれた場合は、無しとご記載ください
41. 本案の国際協力における社会実装の状況について、最も近いものを選択してください

- まだ、国際協力において社会実装されていない
 - 一部で効果検証はされている
 - 実装目前である
 - 実装されている
42. 本案により、国際協力においてどのような新たな価値創出が期待されるかご記載ください
43. 本案で活用を想定している既にお持ちの特許があれば、その内容についてご記載ください ※該当しない場合は、無しとご記載ください
44. 本案で取得・申請を想定している特許があれば、その内容についてご記載ください ※該当しない場合は、無しとご記載ください
45. 本案において、特に独自性が高いと思われる点があればご記載ください
46. 本案で活用を想定している「貴社/貴団体」のアセットを選んでください
- 人材（例：研究、開発・設計、企画、業務運営、営業、マーケティング）
 - ノウハウ（例：事業領域の課題、ビジネスモデル等のナレッジ）
 - ネットワーク・コネクション（例：事業領域の課題、ビジネスモデル等のナレッジ）
 - 研究機関
 - 生産設備
 - 技術
 - サービス・プロダクト
 - 産業財産（特許、商標登録）
 - 顧客基盤
 - 販売チャネル（例：支店・代理店等の営業拠点、オンラインサイト）
 - グローバルネットワーク
 - カスタマーサポート機能（例：コールセンター）
 - データ
 - メディア媒体
 - 実証実験の場
 - 資金調達支援（エクイティファイナンス、デットファイナンスなどの資金調達支援）
 - その他
47. 上記で選択したカテゴリの詳細をご記載ください（例：商業施設やスーパー等の実証実験の場の提供、約 2,000 万人規模の会員組織等）
48. 本案で活用を想定・期待している「JICA」のアセットを選んでください
- 政府機関・NGO とのネットワーク
 - 民間・大学・研究機関とのネットワーク

- JICA 職員・専門家とのネットワーク
- JICA 事業との連携機会
- 開発・社会課題に関する知見
- 現地市場・制度・生活者に関する知見
- 現地市場・制度・生活者に関する知見
- 現地情報へのアクセス・情報収集支援/現地での信頼・レピュテーション
- 事業開発・PoC 推進に関する支援
- 資金調達に関する支援
- 広報・情報発信機会
- JICA ブランド

49. 上記で選択したカテゴリの詳細をご記載ください

50. 本案において、当該アセット活用により、JICA とどのようなシナジーが出るかをご記載ください（例：JICA の募集する XXX テーマにおける現地ネットワークと知見を活用し、自社の XXX 領域における日本の研究シーズを掛け合わせて、XXX 国において新しい XXX 事業を展開）

51. QUEST 終了後、3 年後に想定される顧客/受益者の規模についてご記載ください。企業や政府向け事業の場合は、最終ユーザー/受益者の規模間について記載ください（例：1 年で 1000 名への提供を予定しており、3 年後には 1,000,000 名を見込む）

52. QUEST 終了後、3 年後を見据えた事業展開方針と、実現までのステップを 100 文字以上でご記載ください（例：足元は XXX の点を仮説検証し、1 年目の後半から損益分岐点を超えて、事業化を図り、3 年目は現地拠点において事業活動を展開する想定である）

53. その実現に向けて、QUEST での PoC 終了後の事業展開を見据えたファンドレイズ（資金調達）の方針についてご記載ください（複数回答可）

- 投資
- 融資
- 補助金
- 寄付
- 自社・団体の売上
- その他

54. ファンドレイズを考えている金額感・時期についてご記載ください

55. 本案の検討状況について教えてください

- アイデア段階である
- 検証を始めている
- 事業化間近である
- 売上や効果等、具体的な成果が出ている"

56. 「具体的な成果が出ている」場合、内容（年当たり売上規模、等）についてご記載ください ※該当しない場合は、無しとご記載ください"
57. 貴社/貴団体の、本案に係る経験や専門性、実績についてご記載ください
58. 過去、現在含めて、本案の座組で他に採択されているプログラムや補助金はありますか
- はい
 - いいえ
59. 「はい」の場合、プログラム・補助金名、助成期間、金額についてご記載ください ※ 「いいえ」の場合は、無しとご記載ください
60. 今回の PoC で検証を予定している内容（検証項目、検証手法、検証期間）について 100 字以上で記載ください
- （例：
- ・ 検証項目：自社プロダクトの顧客評価
 - ・ 検証手法：XXX 国 XXX 県の住民 100 人に対してプロダクトのトライアルを実施、そのユーザビリティについてオンラインでのアンケート及び、現地訪問での実施調査を通して分析する
 - ・ 検証期間：3 ヶ月）
61. 上記の検証内容は、PoC 終了後の事業展開やファンドレイズ方針の特にどの部分にかかわる内容かご記載ください
62. PoC 補助金として申請を考えている金額をご記載ください（最大 3 百万円）
63. 今回、用途として検討している費目を選んでください（複数回答可）※対象となる費目の詳細については、ウェブサイトの募集要項を確認してください。なお、採択団体には別途詳細計画の提出を依頼します（複数回答可）
- 旅費・交通費（航空賃）
 - システムサービス等の設計開発に係る人件費
 - 日当・宿泊料
 - 日本国内移動費
 - 車両関連費
 - 特殊備人費
 - 機材費
 - 雑費
 - 間接経費
64. 上記で選択した主な費目のより具体的な用途についてご記載ください
65. QUEST に採択された場合、共同提案者と合わせて何名の方が関与される予定ですか
66. 関与される方全員の時間を合わせて、どの程度 QUEST に時間を割くことができますか（時間/週）

- 5 時間未満
 - 5 時間以上 10 時間未満
 - 10 時間以上 20 時間未満
 - 20 時間以上 35 時間未満
 - 35 時間以上
67. 関与される方、それぞれの専門性と経験についてご記載ください
68. 本共創事業において、自前の予算をお持ちですか
- はい/いいえ
69. 「はい」の場合、その金額について教えてください ※「いいえ」の場合は、無しとご記載ください
70. 2 団体以上の共同提案の場合、共同提案者のアセットを選んでください（複数回答可）
- 人材（例：研究、開発・設計、企画、業務運営、営業、マーケティング）
 - ノウハウ（例：事業領域の課題、ビジネスモデル等のナレッジ）
 - ネットワーク・コネクション（例：事業領域の課題、ビジネスモデル等のナレッジ）
 - 研究機関
 - 生産設備
 - 技術
 - サービス・プロダクト
 - 産業財産（特許、商標登録）
 - 顧客基盤
 - 販売チャネル（例：支店・代理店等の営業拠点、オンラインサイト）
 - グローバルネットワーク
 - カスタマーサポート機能（例：コールセンター）
 - データ
 - メディア媒体
 - 実証実験の場
 - 資金調達支援（エクイティファイナンス、デットファイナンスなどの資金調達支援）
 - その他
71. 上記で選択したカテゴリの詳細をご記載ください（例：商業施設やスーパー等の実証実験の場の提供、約 2,000 万人規模の会員組織等）
72. 提案者間で互いのアセットがどのように活用されるのか 100 字以上でご記載ください（例：A 社の XXX 事業におけるノウハウ及び研究開発力と、B 社のケニアにおける XXX 事業における現地ネットワークを掛け合わせて、XXX のようなシナジーを創出す

る)

73. どこで「QUEST2026」を知りましたか？

- JICA からの個別案内
- QUEST 事務局からのメール案内等（デロイトからの案内含む）
- JICA 企業共創プラットフォーム メルマガ
- QUEST 第一期生からの案内
- QUEST ウェブサイト
- 他団体からの案内（JICA・デロイト以外）
- 地域パートナーからの案内（東京・愛知・福岡・その他地域）
- SNS（LinkedIn、FB）
- Peatix
- PR times
- その他

74. 上記の選択肢について、どの媒体や個人・団体等から QUEST2025 を知ったか具体名を記載ください（※フォーム分岐有り）

75. JICA 及び QUEST の委託先であるデロイトトーマツグループと、金銭的關係および雇用関係、またその他利害に係る関係がある/あると思われる場合には、その内容についてご記載ください。内容に応じて別途お聞かせいただく可能性がございます点、ご了承ください

76. 募集要項に記載の個人情報の取り扱い及びその他項目について同意します